

5月21日・22日の2日間、JR窪川駅とJR宇和島駅で、予土線FunFun祭りが開催されました。

窪川駅では、沿線市町や海洋堂の代表者などが出席してオープニングセレモニーを実施。5月22日がラストランとなるウルトラトレイン号の出発を、多くの鉄道ファンが手を振って見送っていました。

宇和島駅では、駅マルシェや保守用車両の展示などが行われ、たくさんの来場者で賑わいを見せていました。宇和島駅に四国で唯一現存している扇形機関庫の前では、北宇和高校吹奏楽部の生徒たちが演奏を披露し、イベントを盛り上げました。

1_ウルトラトレイン号ラストランに向けて出発進行！ 2_軌道自転車（レールスター）の乗車体験 3_イベントを盛り上げた北高吹奏楽部 4_道路も線路も走れる軌陸車のモード切り替え作業 5_普段は見られない保守用車両 6_家族連れや鉄道ファンで賑わった駅マルシェ

予土線に「来て」「見て」「乗って」楽しい2日間

◎第2回予土線 FunFun 祭り



農家の努力や創意工夫を現場で学ぶ

◎先進農家体験学習受け入れ式



5月25日、ゲストハウス「西村サイクル24C」で、先進農家体験学習受け入れ式が行われました。

この実習は、先進農業の生産技術を学び、将来の中核農業者として幅広い視野を持つことを目的に、愛媛県立農業大学校が主催。近永のあかまつ農園が、越智玲音さん、中原啓輔さんの2名の学生を受け入れました。

実習では、イチゴの収穫や選別、出荷作業などを体験し、四万十川へのサイクリングを取り入れるなど、地域の魅力を体感しながら、実践的な農業を学びました。

地域の情報発信に取り組みます

◎南海放送ラジオ連携協定締結式



5月13日、鬼北町とエフナン（南海放送ラジオ）との連携協定締結式が中央公民館で行われました。

鬼北町応援サポーターに任命された、アナウンサーの熊本フミさん（上鍵山出身）は「鬼のまちづくりなど、地元鬼北のユニークな取り組みを発信したい」と意気込んでいました。

協定の取り組みとして、5月22日に『Flying Girl～日本初の女性飛行士・兵頭精物語』をラジオ放送。9月には、兵頭精を題材にした朗読ミュージカル公演も予定されています。